

ネムリバ (2010)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 2010/10/23

【解説】

自主制作映画「Wiz/Out」でデビューを果たした園田新が初めて手がけた長編映画。ユナイテッド・シネマのシナマプロットコンペティションで準グランプリを受賞した浅野晋康の「夢が夢なら」を原案として、フリーライターの村上桃子が脚本を執筆した。

母を訪ねてアメリカから来日した少女ミカは、間違って着いてしまった埼玉の小さな町にある“ネムリバ”というサロンで働くことになる。そこはスタッフが添い寝することで客に安眠を提供する施設だった。“ソイネスト”として働き始めたミカは、そこで様々な悩みや不安を抱える人々と出会い、親の愛や温かい気持ちなど、今まで気づかなかった人の優しさに触れるのだった。

【クレジット】

監督 園田新

出演 小野まりえ

三輪明日美

チャド・マレーン

加藤虎ノ介

鈴木砂羽